

高齢者の負担増(税金・年金・健康保険・介護保険など)に区としてできる対策を

ひとり暮らし高齢者への支援を

一人暮らし高齢者 1万2000人
高齢者のみ世帯 6000世帯

比較

ひと声運動登録者 2000人
見守り希望届出者 4000人



せの：区に行っている緊急通報システムやひと声運動（民生委員の訪問・年2回）や支えあい見守りあいネットワーク事業などを知らない高齢者が多い。区報などでもっとこまめにひとり暮らし高齢者への支援を周知したらどうか。町会にお渡しした見守りを希望する名簿は、個人情報だから要注意と言われ、取り組みを迷っている町会も多い。区がきちんと説明し、見守り状況を把握しなければならないのではないかと。



区：近所つきあいを好まない高齢者もいるが、登録が少ないとは認識している。周知していきたい。

本会議討論から

＜本会議では討論をしない議員がほとんどだが、新星クラブは、賛成反対の理由や改善すべき点などを討論で明らかにするよう、心がけている＞

特養ホーム・通所サービスセンターで現事業者を指定管理者に指定

賛成討論：ひとりひとりの希望にあわせた介護を

外部委員を含む委員会で検討した結果が公表された。グリーンハイム82.0点、サンハイム66.9点、花の木ハイム79.1点となっている。60点以上は合格点とされる。確かに、点数が低い事業者の企画書からは熱意が伝わってこないし、高齢者ひとりひとりへのサービス提供の視点が欠けているようだ。都は、具体的な改善点を指摘しているのに区の助言については記載がないのが残念。よりよいサービス提供に尽力してほしい。

要介護高齢者の負担感を少しでも和らげるために

共産党から議員提案で要介護4・5の在宅高齢者に一律に1万円の手当てを支給する条例が提案され、反対の討論を行った。現金支給では問題は解決しない。サービス利用についての助言を行い、在宅の困難さを少しでもやわらげる人員配置や、入浴サービスの実施、生きがいとなるような外出支援や子供達との交流などに予算を配分したほうが、効果的ではないだろうか。



女性議員をふやそう!! キャンペーン

3月4日渋谷駅頭宣伝に参加

115カ国中79位

日本のジェンダー・ギャップ指数=労働環境・教育機会・政治参加等の男女差の状況（世界経済フォーラム発表）

189ヶ国99位

日本の国会議員（衆議院）の女性の割合（列国議会同盟発表）
世界と比較すると、とりわけ、政治の分野での女性の進出が遅れている。



KIYO'S TOPICS

荒川国際平和展

提訴の報告をされた東京大空襲訴訟原告団副団長安藤健志さんと



東京大空襲から62年後の今年3月9日、被災者や遺族112人が国に総額12億3200万円の損害賠償と謝罪を求める訴訟を起こした。軍人軍属への保障は手厚いにもかかわらず、民間人被害者を放置してきた国の責任を問う。安倍首相は憲法9条の見直しに熱心だが、国民は、何よりも平和を願ってやまない。